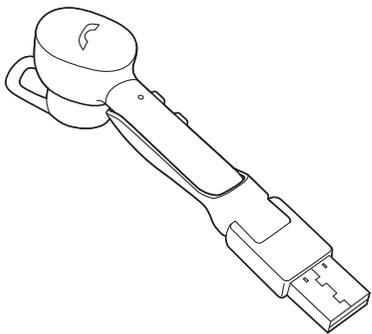


SCMS-T	対応
HD Voice	対応
CVC6.0	対応

Bluetoothモノラルヘッドセット 取扱説明書



この度は、Bluetoothモノラルヘッドセット「MM-BTMH40BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①ヘッドセット 1個
- ②イヤークラス(S-M-L) 各1個
- ③充電用USBクレードル 1個
- ④取扱説明書(本書) 1部
- ⑤保証書 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(MM-BTMH40BK)と上記の番号(①~⑤)と名称(イヤークラスなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえない危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で充電したり、充電ポートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなど直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超過して充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入りやすくなります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1. 特長

- 専用のクレードルからヘッドセットを取る・置くだけで電話に出る・切るといった操作ができます。
- クレードルをUSBポートにあらかじめ接続しておけば、ヘッドセットをクレードルに置くだけですぐ充電できます。
- スマートフォンへの接続がスピーディーでストレスが少ないです。
- 耳から外れにくいシリコンイヤークラスです。
- 簡単に電源をON/OFFできるスライドスイッチ付き。電源をONにすると自動的にペアリングモードになるので使い始めるまでがスムーズです。

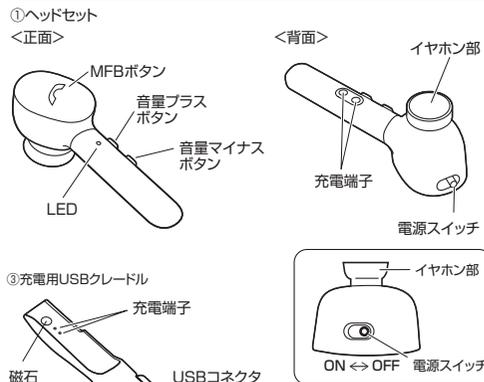
デバイス名	MM-BTMH40BK
パスキー	0000 (ゼロ四〇)

2. お使いになる前に

セット内容

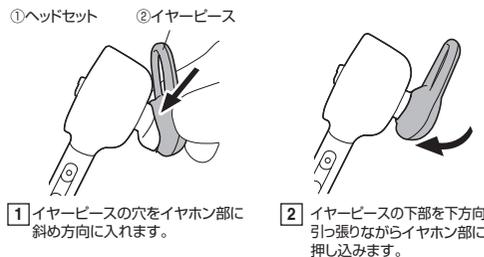


各部の名称



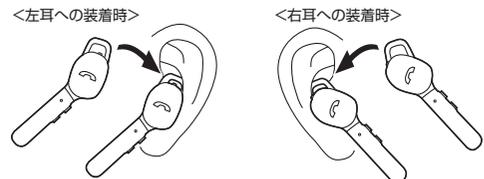
- 充電端子に水がかからないようにしてください。

装着方法



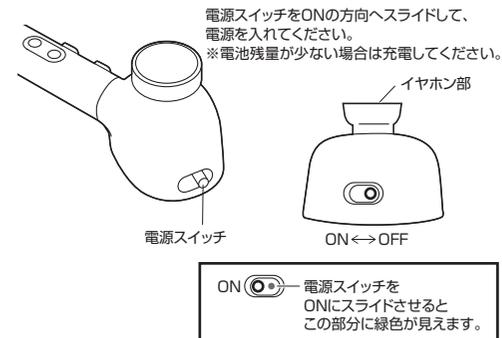
- あまり強い力で引っ張らないでください。

■左耳・右耳への装着時の、イヤークラスの取付方向について



イヤホン部を耳の穴に入れ、イヤークラスを耳のくぼみに入れて装着してください。

電源の入れ方



3. 充電方法

- はじめてご使用になるときは、赤いLEDが消灯し、白いLEDが点灯するまで充電してください。

■車やパソコンで充電する



1. 充電用USBクレードルを車内やパソコンのUSBポートに接続します。
2. ヘッドセットを充電用USBクレードルに取付けて接続します。充電中はLEDが赤く点灯します。
3. LEDが白点灯したら充電完了です。

■充電の時期

LEDが赤く点滅したら、上記の方法で充電してください。ヘッドセットを使用し終わったら充電用USBクレードルに取付けるだけで充電ができます。
※本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。

- 故障の原因となりますので、高温の車内に長時間放置しないでください。

■充電中にクレードルからヘッドセットを外した場合

電源スイッチがOFFの状態でも充電中にクレードルから取外すと操作が可能になります。

電源スイッチがOFFの状態でも充電中。そのままOFFの状態でも充電中にクレードルから取外すと操作が可能になります。

自動的に電源が入ります。

自動的に電源を切りたい場合、クレードルに置いて充電するか、電源スイッチをONにして→OFFにすると完全に電源が切れます。

クレードルに取付けずに使う場合は、電源スイッチをONにして使用してください。

4. LED・各種操作方法

各種操作		
動作・状態	操作方法	LED表示・ボイスアナウンス
電源ON	電源スイッチをONにする 充電中にクレードルから ヘッドセットを取る	Power ONのアナウンス
電源OFF	電源スイッチをOFFにする ヘッドセットをクレードルに置く	白に2秒点灯→消灯 Power OFF、または接続が 切れたらdisconnected のアナウンス
ペアリングモード	電源をONにすると自動的に ペアリングモードになります	白色に素早く点滅 接続されたらConnected のアナウンス
リダイヤル	MFBボタンを2回押す	—
充電中→充電完了	—	赤点灯→白点灯
電池残量が少ない	—	赤点滅
スタンバイモード(接続)	—	白点滅
Siri起動(iOS)※1	MFBボタンを約1秒間押す	—
自動電源OFF※2	—	白色に素早く点滅 →白点灯 →消灯
初期化	電源スイッチをONにし、 充電クレードルに置いて MFBボタンを約5秒長押し	白色LEDが3回点滅 →初期化完了

※1:機種によっては動作しない場合があります。
 ※2:電源を入れ、3分間機器とペアリングされない場合は自動的に電源がOFFになります。

電話操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電話に出る	着信中にMFBボタンを1回押す もしくはクレードルをヘッドセットから取る	約8秒に白1回点滅
電話を切る	通話中にMFBボタンを1回押す もしくはクレードルにヘッドセットを置く	—
ヘッドセットから スマートフォンへ 通話切替	通話中にMFBボタンを1秒間押す	—
着信拒否	MFBボタンを短く2回押す ※クレードルにつけていない状態で 着信があれば使用できます。	—

音楽再生

動作・状態	操作方法	LED表示
音楽再生一時停止	MFBボタンを押す	約8秒に白1回点滅
曲送り	音量プラスボタンを長押し	—
曲戻し	音量マイナスボタンを長押し	—
音量調節	音量プラスボタン、 音量マイナスボタンを押す	—

※リダイヤル以外で電話をかける場合などはスマートフォン・携帯電話側で操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン・携帯電話の取扱説明書をご覧ください)
 ※スマートフォン・携帯電話の機種により、上記一部の機能を使えない場合もあります。

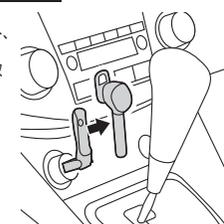
5. 使用例

(※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください)

Bluetooth対応のスマートフォン、携帯電話で通話や音楽を楽しむ!

- ヘッドセットの電源を入れて
ペアリングモード(LEDが白
に素早く点滅)にします。

- ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上
ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

- 携帯電話に着信があると、ヘッドセット、
もしくは携帯電話から呼出音が鳴ります。
充電用クレードルからヘッドセットを取
外します。


- ヘッドセットをどちらかの耳に装着し、
通話します。
※クレードルが通電していれば、クレード
ルから取り外すだけで通話できます。
※もしクレードルから取り外しても通話で
きない場合はMFBボタンを押してく
ださい。
※詳しい操作方は「4.LED・各種操作
方法」をご覧ください。

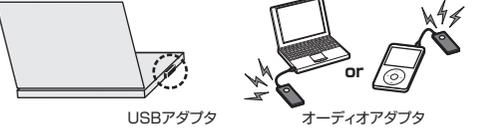
- 使用後はクレードルに取付けるか、MFBボタンを押して通話を終了します。
充電用USBクレードルにヘッドセットを取付けると充電できます。

(例) iPhoneの接続方法

- ヘッドセットをペアリングモード(LEDが白に点滅)にします。
- iPhoneの設定→「一般」→「Bluetooth」をONにします。
- 「MM-BTMMH40BK」を選択します。
- ヘッドセットの白LEDが点滅し、接続が完了しました。

Bluetooth非搭載のパソコンの音楽やインターネット通話、オーディオの音楽をワイヤレスで楽しむ!

Bluetooth対応のUSBアダプタ(弊社製MM-BTUD~など)やオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD~など)と組合わせてお使いいただけます。



6. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

7. 仕様

適合規格	Bluetooth 5.0
周波数範囲	2.402~2.480GHz
伝送方式	GFSK
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
電池	内蔵型リチウムポリマーバッテリー 充電時間:最大2時間、 連続使用時間:通話時/最大約3時間 音楽再生時/最大約3時間 スタンバイ時/最大約80時間 ※上記は理論値です。 実際の使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。
サイズ・重量	約W19×D22×H60mm・約12g
対応プロファイル	HSP(ヘッドセット)、HFP(ハンズフリー)、A2DP(オーディオ)、AVRCP
対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン・オーディオ機器 ※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽やワンセグ再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。 ※Bluetooth Ver.4.2/4.1/4.0/3.0/2.1/2.0/1.2 対応機器との接続も可能です。 ※Class 1の機器との接続も可能です。
再生周波数帯域	20~20,000Hz
マイク感度	-42dB±3dB
マイク指向性	無(全)指向性

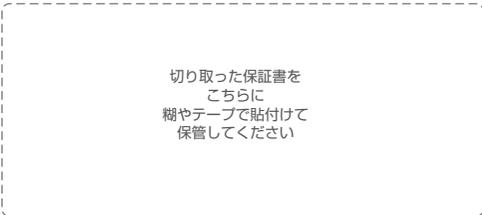
※全てのアプリケーションには対応していません。

8. よくある質問

- 接続やペアリングが突然できなくなった。
A. ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング・接続を行ってください。
- ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)
A. 1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
3「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
- 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。
A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしている、A2DPを介して接続されているか確認してください。
- ヘッドセットとデバイスの通信距離は?
A. 10mまでです。
間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。
- 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?
A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。
- 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?
A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。
- 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?
A. 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。
- ヘッドセットから雑音が入ります。
A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

9. 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万が一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 (1)保証書をご提示いただけない場合。
 (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理に依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。



最新の情報はWEBサイトで!! <https://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ソフトダウンロード
- QA(よくある質問)
- 各種対応表

▼サポートページから ▼サポートページへ

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

ご購入、ご不明な点などが
ありましたら、ぜひ一度
弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社 ver.1.0

- 岡山サブライセンター 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京サブライセンター 〒114-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 (イスタビル)N8
TEL.011-811-3450 FAX.011-718-8990
- 仙台営業所 〒983-0852 仙台市青葉区榴岡1-6-37 宝栄ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 〒453-0015 名古屋市中区椿町16-7 カジヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 〒562-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街9-20 第2博多相互ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078